

函館市 L R T 整備計画（案）

（令和 3 ～ 5 年度実施計画）

令和 4 年 3 月

函館市生活交通協議会

函館市ＬＲＴ整備計画（以下「ＬＲＴ計画」という。）は、函館市交通事業経営計画（第２次）に基づき、安全運行の確保と将来にわたる事業運営を図るための施設等整備推進に係る実施計画として、平成２３年３月に定め、平成２８年２月には、増加する訪日外国人観光客を含めた来訪者の利便性と快適性向上のための施策を追加修正したものである。

また、平成２９年度からの１０年間を計画期間とする「函館市交通事業経営ビジョン」の策定に伴い、ＬＲＴ計画を改定している。

これまで、関係機関のご理解とご協力の下、概ね計画に沿った施設等の改善を進めることができた。

しかしながら、令和２年度から新型コロナウイルス感染症の感染拡大による移動の自粛の影響により、大幅に収益が落ち込み、回復の兆しが見えていないことから、令和３年度に導入予定であった超低床電車について一旦見送ることとなった。

このような中、バリアフリー対応やポストコロナとしてのインバウンド対策として、再度購入の検討を行った結果、令和４～５年度の導入と修正することとした。

具体的修正施策としては、

- ① 令和３年度の超低床車両導入を令和４～５年度での導入へ変更。
- ② 単年度での納期設定が難しいことから２年間の導入計画とする。

(単位：千円)

項 目		R2	R3	R4	R5	合計
超低床電車導入	事業量		1両			1両
	事業費		243,210			243,210
	国補助金		81,070			81,070
	市助成金		60,802			60,802
	企業債		101,300			101,300
	その他	0	38	0	0	38
軌道改良	分岐器改良	事業量	1か所			1か所
		事業費	21,736			21,736
		国補助金				0
		市助成金				0
		企業債	21,700			21,700
		その他	36	0	0	36
	軌道改良	事業量	400m	200m	200m	400m
		事業費	160,101	100,000	100,000	160,101
		国補助金	53,367	33,333	33,333	53,367
		市助成金	40,025	25,000	25,000	40,025
		企業債	66,700	41,600	41,600	66,700
		その他	9	67	67	9
	交差点改良	事業量				
		事業費	150,466	92,176	37,309	279,951
		市助成金				0
		企業債	75,400	46,100	18,300	139,800
		その他	75,066	46,076	0	19,009
安全地帯改良	事業量					
	事業費					0
	国補助金					0
	市助成金					0
	企業債					0
	その他	0	0	0	0	0
その他建設改良	事業量					
	事業費	155,823	6,499	395,990	146,320	1,459,075
	国補助金					0
	市助成金					0
	企業債	149,300	0	395,900	139,700	1,411,700
	その他	6,523	6,499	90	6,620	47,375
合計	事業費	488,126	441,885	495,990	343,730	1,769,731
	国補助金	53,367	114,403	33,333	53,367	254,470
	市助成金	40,025	85,802	25,000	40,025	190,852
	企業債	313,100	189,000	437,500	224,700	1,164,300
	その他	81,634	52,680	157	25,638	160,109

令和2年度決算 令和3年度2月補正予算 令和4年度予算 L R T計画 (単位：千円)

項 目		R2	R3	R4	R5	合計
超低床電車導入	事業量			1両	2カ年に分割	1両
	事業費			200,739	49,830	250,569
	国補助金			66,913	16,610	83,523
	市助成金			50,185	12,458	62,643
	企業債			83,600	20,700	104,300
	その他	0	0	41	62	103
軌道改良	分岐器改良	事業量		1か所		
		事業費		72,017		72,017
		国補助金				0
		市助成金				0
		企業債		72,000		72,000
		その他	0	0	17	0
	軌道改良	事業量	177m	178m	175m	400m
		事業費	103,078	118,860	114,241	160,101
		国補助金				53,367
		市助成金				40,025
		企業債	103,000	118,800	114,200	66,700
		その他	78	60	41	9
	交差点改良	事業量		1か所	1か所	2か所
		事業費		4,477	37,309	41,786
		市助成金				0
		企業債			18,300	18,300
		その他		0	4,477	19,009
安全地帯改良	事業量	往・復湯の川温泉				
	事業費	61,619				61,619
	国補助金	20,540				20,540
	市助成金	15,404				15,404
	企業債	25,500				25,500
	その他	175	0	0	0	175
その他建設改良	事業量					
	事業費	216,908	64,724	85,007	146,320	1,459,075
	国補助金	1,239				0
	市助成金					0
	企業債	215,600	64,700	84,800	139,700	1,411,700
	その他	69	24	207	6,620	47,375
合計	事業費	381,605	183,584	476,481	393,560	1,435,230
	国補助金	21,779	0	66,913	69,977	158,669
	市助成金	15,404	0	50,185	52,483	118,072
	企業債	344,100	183,500	354,600	245,400	1,127,600
	その他	322	84	4,783	25,700	30,889

輸送実績・経営状況

単位：（百万円）税込み

年 度	R2	R3（予定量）	R4（予定量）
一日平均走行キロ（k m）	2,531	2,566	2,561
一日平均乗客数（人）	9,147	10,167	13,340
車 両 数（両）	32	32	32
収 入	1,097	1,160	1,369
經常収入	1,097	1,160	1,369
料金収入	602	672	892
他会計補助金	272	286	282
その他収入	223	202	195
特別利益			
支 出	1,456	1,554	1,555
經常費用	1,450	1,550	1,551
職員給与費	607	626	643
退職金	39	75	60
修繕費	172	176	179
動力・燃料費	58	60	59
減価償却費	295	296	270
支払利息	8	7	6
その他費用	271	310	334
特別損失	6	4	4
純損益	△ 395	△ 412	△ 292
資本的収入	381	200	519
うち一般会計補助金	15		62
資本的支出	552	378	695
うち企業債償還元金	153	179	165
資本収支差	△ 171	△ 178	△ 176
累積資金過（△）不足額	179		△ 56

超低床電車購入

○事業費

○購入理由 老朽化が進む車両の代替として、バリアフリーの基準に適合する車両を1両購入するものである。平成18年度、21年度、25年度、29年度に各1両ずつ計4両、同様の車両の導入実績があり、5両目を導入することとする。

○超低床電車詳細



車種：全鋼製超低床式電動客車 2車体連接

形式: 9600形

定員：62人

座席：31人

立席：31人

最大寸法: 13, 250×2, 340×3, 700mm

自重: 20 t

台車：2軸ボルスタレス式（駆動：直角カルダンユニバーサル継手）

電動機：交流3相かご形誘導電動機

制動機：空氣制動機・非常用・常用

(電気指令式空気ブレーキ) (保安ブレーキ付) (デッドマン付)